

眼科に、通院又は入院中の／過去に通院又は入院された

患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 血管新生型加齢黄斑変性に対する PDT トリプル療法の効果

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院眼科・安藤 亮

[研究の目的] 光線力学療法（PDT）トリプル療法をおこなった血管新生型加齢黄斑変性の患者さんの診療情報を登録し、治療効果を評価するため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

血管新生型加齢黄斑変性の患者さんで、2014年8月1日から2025年3月31日までの間に当院でPDTトリプル療法^{*}を受けた方

※PDT、抗VEGF薬硝子体内注射、ステロイドの後部テノン嚢下注射を同時に行う治療

○利用する情報

*2030年12月31日までのカルテ情報を収集します。

情報：診断名、年齢、性別、既往歴、検査結果（最大矯正視力、中心窩網膜厚、中心窩下脈絡膜厚など）、治療歴（薬剤、回数、有害事象など）

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2025年8月頃)～2031年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

2025年7月9日（第1.1版）

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病眼科 担当医師 安藤 亮

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948